

那賀川源流碑開きで上下流交流を開催（那賀川河川事務所）



那賀川源流は「那賀川アフターフォーラム」のメンバーらによって、平成17年に剣山山系「ジロウギユウ（次郎笈）」を望む徳島県那賀郡那賀町木頭北川に定められ、同年、源流碑、源流モニュメントが設置されました。

この地において、令和4年5月8日（日）に「那賀川アフターフォーラム」主催、「ゆきかう那賀川推進会議」共催による「那賀川源流碑開き」が3年ぶりに開催されました。

「那賀川源流碑開き」は那賀川流域におけるこの1年間の安全を祈願するとともに、上下流連携の促進を図るため、源流が特定された翌年の平成18年に始まり、今回で15回目を数えます。当日は、早朝から青空がみられ、天候に恵まれた一日となりました。今年度は、津乃峰小学校や平谷小学校の児童、企業、一般参加者など、合計約76名が参加しました。



上下流交流では、平谷小学校の児童による学校紹介や校歌斉唱、津乃峰小学校の児童・卒業生による学校紹介があり、那賀川のキャラクターの「りゅうな」も登場してとてもにぎやかな会になりました。その後、参加者全員で源流碑周辺の清掃活動を行いました。



源流までの道中は、通路付近に生えている木の種類をネームプレートで確認し、普段あまり触れることがない草や花などの自然を感じながら歩くことができました。源流に到着すると、源流の水に触れたり、記念撮影を撮ったりしました。その後、源流にて那賀川源流の水の水質調査を行いました。

子供たちは、試験薬に水を入れて色が変わる様子を見て驚いて確認していました。2つの調査を行い、源流の水がきれいなことを確認できました。



★水質試験



★試験薬の色が変わる！



★記念写真★

那賀川河川事務所では、今後とも流域の活性化に向けて、地域の取り組みや上下流の連携・交流の促進を支援していきたいと思ひます。